

佐野優子

東京都出身。拠点であるイギリスと日本をはじめ、ヨーロッパ各国、アメリカ、中南米、アジアなどの多くの都市で演奏活動を展開。東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校を経て、東京藝術大学卒業。在学中、ハンガリーのリスト音楽院で一年間研鑽を積む。2013年、奨学金を得てロンドンの英国王立音楽院修士課程へ留学。ウォルター・マクファーレン賞、ナンシー・デイキンソン賞、モウド・ホーンズビー賞、Dip RAMを受賞し、首席で卒業。2016年に同音楽院で日本人初となるアドバンス・ディプロマを取得。これまでに、ピアノを故・松浦豊明、渡辺健二、クリストファー・エルトン、室内楽をマイケルドゥセク、音楽学を一柳富美子、ロドリック・チャドウィックの各氏に師事。

PIARAピアノコンクール全国大会にて中学部門第1位および全部門グランプリ受賞を機に、15歳で東京フィルハーモニー管弦楽団と共演。バッキンガム音楽祭、フルティジャール音楽祭をはじめ、東京文化会館大ホール、アビーロード・スタジオ、サウスバンク・センター、テアトロ・ピオピオなど、国内外の様々な場でのソロ活動、及び協奏曲のソリストを務める。1stアルバム「こと葉」はレコード芸術、ぶらあぼ、シヨパンなど音楽評論各誌でも注目を集め、ANA国際線全線の機内エンターテインメントにも掲載された。

高校時代よりアウトリーチ活動にも情熱を注ぎ、母校中学校等でのトーク・コンサート、科学や美術、環境問題と音楽の融合など、独創的な視点で音楽の新境地に挑んでいる。また、トリリンガルを活かして各国で行っているマスタークラスも好評を得ている。2017年度の東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校の文科省認定スーパーグローバル・ハイスクール事業では日英間のコーディネーターに任命され、初年度となる同事業の成功に大きく寄与した。2020年3月、新型コロナウイルスの拡大を受け、世界に先駆けてロンドンの自宅よりライブ配信コンサートシリーズを開始し、翌年3月に満50回を達成。世界中の視聴者にピアノ演奏を届けた。

日本初のヤング・スタインウェイ・アーティストを経て、2018年よりスタインウェイ・アーティストを務める。ニューヨークのスタインウェイ本社にてハイレゾリューション自動演奏ピアノ「SPIRIO」のために収録された演奏は、現在、全世界で配信中。これまでの国際的な活動が英国に認められ、Tier-1 Exceptional Talent ビザを取得。



佐野優子 チケット & 最新情報



<https://linktr.ee/yuko.sano>



特別協賛



イノホール



RS Asset Management



Family Suite

それは、家族の幸せな大空間。



積水ハウス株式会社



For a Lively World



共に創る。
共に生きる。

大和ハウス工業株式会社



東急不動産



三菱地所



MORI BUILDING



吉本興業

後援

一般社団法人 日英協会 東京藝術大学音楽学部同声会 東京藝術大学音楽学部附属高等学校響親会 一般社団法人 東京国際芸術協会

Yuko Sano Piano Recital

佐野優子 ピアノリサイタル

～ 光と闇の狭間で ～

2024.11/17日
13:30開演

イノホール

〒100-0011 東京都千代田区千代田2-1-1